

2026年度 日本技術士会長野県支部年次大会・合格祝賀行事報告書

担当幹事 北林 聡

下記のとおり報告します。

1 日時

令和8年7月4日（土）

会場設営 12:00

受付開始 13:00

第一部 年次大会・合格者紹介等 13:30～14:30

第二部 技術者倫理CPD講演会 14:40～15:50

交流会 16:00～18:00

2 場所

ホテルモンターニュ松本（松本市巾上3-2）

3 参加者

計53名（会場参加35名、オンライン参加18名。交流会参加27名）

4 結果報告

（1）第一部 年次大会

田代支部長のあいさつに続き、2025年度事業報告・決算報告及び2026年度事業計画・予算案等について、各担当幹事から報告・説明を行った。また、支部組織について説明し、質疑応答を行った。

（2）新規合格者紹介

会場及びオンラインで参加した新規合格者6名から自己紹介があり、参加者に紹介した。

（3）本部来賓あいさつ

日本技術士会本部総務委員の薄井和久氏を来賓に迎え、日本技術士会の動向等について説明をいただいた。

（4）第二部 技術者倫理CPD講演会

ア 講師 鬼頭秀一氏（東京大学名誉教授）

イ 演題 「環境倫理—自然と共生する技術とは：不確実性の中の社会技術を考える—」

環境倫理を、自然環境だけでなく社会環境や精神環境を含めて捉え、技術の選択そのものが環境倫理的な行為であるとの視点から講演いただいた。不確実性を前提とした技術や社会技術のあり方について、諫早湾干拓事業や三重県玉城町のオンデマンドバスなどの事例を交えて解説があり、講演後には質疑応答を行った。

（5）交流会

年次大会及び講演会に引き続き交流会を開催した。27名が参加し、新規合格者の祝賀、会員相互の交流及び講師・来賓との意見交換を行った。

2026年度 日本技術士会長野県支部年次大会・合格祝賀行事写真



本部来賓あいさつ



新規合格者紹介



技術者倫理C P D講演会（鬼頭秀一氏）



交流会